外傷性頭頚部血管損傷に対する治療と予後評価に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026 年 11 月 9 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 外傷性頭頚部血管損傷に対する治療と予後評価

〔研究目的〕 外傷性頭頚部血管損傷の患者様を対象に患者様背景や術式、内服薬などを比較検討することで、今後の治療方針の決定や課題を得ることです

〔研究意義〕 外傷性頭頚部血管損傷に対する治療適応や治療方針はまだ議論されています。外傷性頭頚部血管損傷は比較的稀な疾患とされている一方で、画像診断技術の向上で診断は増加しています。こうした患者様のみを対象とした研究は少なく、脳卒中の予防につながると考えられています。

〔対象・研究方法〕

・研究デザイン：後ろ向き観察研究
・対象：当院に搬送された外傷患者のうち、頭頚部血管損傷を認めた患者様
・年齢や性別、来院時の身体所見などの患者様の基本情報や病歴、内服薬の種類、術式などの臨床情報をふまえて、多変量解析を用いてどの因子が予後良好に影響するか解析します。

〔研究機関名〕
帝京大学医学部附属病院　脳神経外科

〔個人情報の取り扱い〕
本研究に係わる全ての情報の取り扱いには研究対象者の秘密保護に最大限配慮します。個人情報をデータ化する際は、患者様氏名及びカルテ番号を対象者識別コードに変換します。この際、個人情報との連結表であります「対照表」のデータファイルを作成し、情報管理責任者が厳重に管理し、研究データの照会時のみに用いられます。研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できる情報は含まれません。研究終了後の情報については、帝京大学臨床研究センターにて10年間保管後、廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:氏名　大山裕太　職名　助教
所属:　帝京大学医学部附属病院　脳神経外科
住所:〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1　TEL:03(3964)1211(代表)〔内線 8679〕